

◆奨励賞 G からのお知らせ

「第12回女性研究者奨励賞決定」

日本高血圧学会では女性会員(医師・メディカルスタッフ)の研究活動・学会参加を支援し、活躍の場を増やすことを目的として、フォーラムおよび総会での優れた研究発表に対する「女性研究者奨励賞」を設けております。第43回日本高血圧学会総会で以下6名の受賞が決定しました。おめでとうございます。今後の研究の発展を祈念しております。

最優秀賞

鳥羽梓弓先生(東京都健康長寿医療センター)

「レム睡眠行動異常と24時間自由行動下血圧モニタリングにおける血圧変動性との関連」

優秀賞

大石絵美先生(九州大学)

「日本人地域住民における高血圧管理状況の時代的推移:久山町研究」

黒石頌子先生(宮崎大学)

「ヒト血清アルブミンを用いたアドレノメデュリン新規誘導体の開発」

幸地政子先生(豊見城中央病院)

「高尿酸血症合併の有無による血圧と蛋白尿および腎機能障害との関連の相違」

森田理恵子先生(福岡女子大学)

「中高年における食塩摂取低減を目的としたうま味の活用効果とBMIの関係」

山越聖子先生(東北医科薬科大学)

「慢性腎不全ラットにおける腎間質線維化とその関連因子および腎レニンアンジオテンシン系への効果」

◆教育 G・小冊子 G からのお知らせ

第43回日本高血圧学会総会の委員会ブースにおいて「日本高血圧学会みりよく辞典 2021.9.16.Ver.」を掲示いたしました。学会参加者の一人でも多くの方に本学会の「みりよく」を(再)認識いただくきっかけとなれば幸いです。ダイバーシティ推進委員会では、今後『みりよく辞典』のバージョンアップを図るとともに、学会外にも広く発信していきたいと考えています。皆さまのご協力をお願い致します。

◆企画 G からのお知らせ

ダイバーシティ推進委員会企画として、第43回日本高血圧学会総会で、沖縄科学技術大学院大学学園(OIST)副学長の永瀬智先生をお招きし、「OISTにおけるダイバーシティ&インクルージョン(D&I)推進の課題と展望」の講演会を開催いたしました。早い時期から企業でD&I推進に取り組んで来られた経験と、アカデミアでの新たな取り組みについて紹介がありました。ダイバーシテ

だけでなくインクルージョンが同時に必要であることの理解が深まり、D&Iの重要性を再認識する機会となりました。学会や医療現場でのD&I推進活動に活かすヒントをたくさんいただきました。沢山の皆様にご参加いただき、ありがとうございました。